

災害に備えた地域での支え合い研修会 2026

～障がいのある方などの避難支援を考えよう～

平成 28 年度より開始した「誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業（札幌市委託事業）」を知ってもらい、災害時における障がいのある方の避難支援に関する理解を深めていただくための研修会です。

国内では、北海道胆振東部地震や能登半島地震のほか、台風や大雨による洪水など毎年のように各地で多くの災害が発生しています。お住まいの地域でも日々の備えや災害対策の重要性を強く感じていらっしゃる方も多いと思います。

この研修会を通じて、発災前に何ができるのかを考え、みんなで地域を守るための一助となることを願って開催いたします。みなさま奮ってご参加ください。



- | | |
|--------|---|
| 1 開催日 | 令和 8 年（2026 年）9 月 9 日（水）
13 時 00 分から 15 時 30 分 |
| 2 開催場所 | 札幌サンプラザ コンサートホール（札幌市北区北 24 条西 5 丁目） |
| 3 定員 | 500 名 |

4 内容 ＊時間・内容については変更の可能性があります

12：30 開場

13：00～13：10 開会・挨拶

13：10～13：40 行政説明

- 「札幌市における避難支援の取組みについて」（保健福祉局）

13：40～13：55 事業説明・取組事例

- 「誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業」の取組（ワン・オール）

13：55～14：10 休憩

14：10～15：10 実践報告

「私の避難、どう支える？」平時からつながる防災と地域づくり

- 障がい当事者や関係者による報告

進行：誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業
コーディネーター

① 避難支援の必要性 ～ 障がい当事者ご本人の視点から

② 避難支援の取組み ～ 福祉専門職として平時から出来る事

15：10～15：30 まとめ、アンケート記入

15：30 閉会

[→裏面に続きます]

- 5 主催** ●さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール（運営：社会福祉法人あむ）
札幌市委託事業「誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業」実施事業者
●札幌市

6 対象者

要配慮者避難支援や地域防災・見守り活動に取り組んでいる又は取り組む予定の町内会・自治会、地区社会福祉協議会（福祉のまち推進センター）等の関係者、民生委員・児童委員、福祉サービス事業者、福祉関係団体、避難支援に興味のある市民等

7 その他

（1）申込方法・締切日

- * 別紙「参加申込書」にて、さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オールまで、ファクシミリまたは電子メールにてお申し込みください。
- * 締切日は**令和8年（2026年）8月7日（金）**です。

（2）参加費：無料

（3）問い合わせ先

- ・さっぽろ地域づくりネットワーク ワン・オール〈担当：林^{はやし}・藤森^{ふじもり}〉
電話：011-213-0171 ファクシミリ：011-213-0172
電子メール：sapporo@one-all.net

<誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業>

札幌市では、災害が発生したときに、障がいのある方の避難支援に取り組む、または取り組もうとしている町内会・自治会、地区社会福祉協議会（福祉のまち推進センター）等に対して、助言等を行うコーディネーターを派遣する事業となっております。

【コーディネーターが行う主な支援】

- ・要配慮者の避難支援をテーマにした講話や学習会の開催
- ・個別避難計画の作成支援、避難訓練への助言 等

